侍ジャイアンツ　殺生河原の決闘（1974）

メディア 映画　アニメ
ジャンル スポーツ
製作国 日本
色彩 Color
時間 24分
初公開日 1974/03/21
公開情報 東宝

【解説】
梶原一騎と井上コオの原作による、プロ野球青春ロマンの劇場版・第二弾。
　川上哲治監督が求めるジャイアンツ魂を少しずつ学び出してきた、野性児・番場蛮。そんな折、川上は蛮の先輩で万年二軍選手の八幡太郎平に、一つの指示を出す。それは今後の蛮のさらなる成長がため、礎になれという内容だった。川上は八幡の人柄と友情に期待を込めたが、一方で自分自身が野球選手として評価されてないと自覚した八幡にその言葉は大きなショックだった。絶望して投身自殺を図る八幡を前に、蛮は叫ぶ。それは自分が、先輩が礎になるだけの価値がある男なのかどうか、野球勝負で決闘して確かめてくれ、というものだった！
　TVシリーズの第14話で蛮と八幡の友情を描いた秀作編「殺生河原の決闘」をブローアップ。「春休み東宝チャンピオンまつり」の一本として公開され、同時上映は特撮怪獣映画『ゴジラ対メカゴジラ』など。

【クレジット】
演出 長浜忠夫
企画 佐野寿七
原作 梶原一騎
井上コオ
脚本 谷あさ子
作画監督 大塚康生
美術 小林七郎
声の出演 富山敬
納谷六朗

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.